

開花期からベレーゾン期まで

7月29日太田圃場ツバイゲルトレーベです。ベレーゾン(着色)がはじまりました。収穫まであと1ヶ月半くらい。もう少しです。



(上) 6月10日太田圃場シャルドネ 開花がはじまりました。

◀(中) 6月11日自社コンコード圃場 満開です。

(下) 6月20日太田圃場カベルネソーヴィニヨン。コンコードから9日遅れで満開になりました。

品種の個性について

実の色、味の違いだけではなくぶどうの個性 房の大きさ、葉の形の違いなど。ワインにしてみると分からない違いを紹介します。



(上) 小ぶりでもかわいいコンコードの房、一方ブラッククイーンは私の手首まである大きく長い房！

(下) 切れ込みの深く野性的な雰囲気のカベルネソーヴィニヨンの葉、切れ込みが浅く女性的なシャルドネの葉。



照り付ける太陽の中、摘心作業を行う栽培スタッフ



春に植栽したシラーの誘引作業

塩尻地区は例年より2週間早い梅雨明けとなり、ぶどうの生育にとっては良好な条件となっています。収穫までもう少し。これから成熟期を迎えるぶどうの声に耳を傾け、品質を高めていきたいです。



(写真・文 株式会社 アルプスファーム 宮田)